

政策シート (政策名) 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大

(予算費目名) スポーツ文化推進費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

- ①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたってライフスタイルに応じた多様なスポーツ活動ができる環境をつくる。
- ②ブラジルホストタウン交流事業:東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、ブラジルホストタウンの取組みを推進していく
- ③大型スポーツイベント等誘致事業:大型スポーツイベントの開催やトップアスリート合宿地の誘致などを通じて、市民の皆様にスポーツの感動に触れていただくため「みるスポーツ」を推進するとともに、本市の多彩な魅力を世界に発信する。
- ④スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「するスポーツ」と「みるスポーツ」の振興を図る。
- ⑤生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進を図る。
- ⑥競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会等への出場等競技スポーツに取組む市民への活動を支援する。
- ⑦スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備改修を行い、利用者にとって安全かつ利用しやすい施設を提供し、生涯スポーツの振興を図る。
- ⑧ビーチ・マリンスポーツ推進事業:平成30年度に策定した「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」に基づき、本市をビーチ・マリンスポーツの聖地とするための各種事業を展開する。

◇関連するSDGsのゴール

③保健	④教育	⑤ジェンダー	⑧成長・雇用	⑩都市	⑪実施手段
-----	-----	--------	--------	-----	-------

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	2,154,925	2,458,986	2,191,058	1,965,840	2,203,414
決算	2,118,509	2,416,914	2,169,037	1,748,454	
人件費(A)	71,260	81,900	82,600	96,600	117,600
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,189,769	2,498,814	2,251,637	1,845,054	2,321,014

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
「するスポーツ」推進のためのスポーツ施設利用者数(生涯スポーツ施設の利用者数)	千人	5,628	目標	5,378	5428	5478	5528	5600
			実績	5347	5496	5601	5576	
「みるスポーツ」推進のためのスポーツイベント誘致数	件	12	目標	6	6	8	9	10
			実績	6	7	9	10	
「ささえるスポーツ」推進のためのスポーツボランティアバンク登録者数	人	500	目標	50	50	200	250	300
			実績	-	143	185	195	

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

- ①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくった。
- ②ブラジルホストタウン交流事業:ブラジルとのホストタウンとして、柔道や車いすマラソンの選手団との交流合宿などを実施し、多くの市民の参加を得た。
- ③大型スポーツイベント等誘致事業:ラグビーワールドカップ2019の日本及びスコットランドの公認チームキャンプ地として、環境整備に向けた準備を実施した。
- ④スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、「するスポーツ」と「観るスポーツ」の振興を図った。
- ⑤生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供することで、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進を図った。
- ⑥競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした選手育成事業の実施や、全国大会への出場激励金の交付等、競技スポーツに取組む市民への活動を支援した。
- ⑦スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備改修を行い、利用者にとって安全かつ利用しやすい施設を提供し、生涯スポーツの振興を図った。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
<ul style="list-style-type: none"> ・「浜松市スポーツ推進計画」に基づき、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の推進を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツを親しむことができる環境づくりに努め、スポーツ推進審議会において進捗管理、事業評価を行った。 ・ブラジルホストタウンとして市民一丸となって選手を迎えるため、オール浜松の市民会議を立ち上げたほか、ボランティア募集に向けた準備を進めた。 ・ラグビーワールドカップ2019の公認キャンプ地として環境整備に向けた準備を計画どおり進めた。 	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	スポーツ普及・活性化事業		○	○		13,638	4,678	1.2			0.2
2	ブラジルホストタウン交流事業	○	○	○		121,618	89,698	4.2			0.9
3	大型スポーツイベント等誘致事業	○	○	○		98,754	83,214	2.1			0.3
4	ビーチ・マリンスポーツ推進事業		○	○		18,875	16,075	0.4			
5	スポーツ発信交流事業			○		37,754	21,234	2.2			0.4
6	生涯スポーツ振興事業					76,828	69,828	1.0			
7	競技スポーツ振興事業					14,617	9,717	0.7			
8	スポーツ施設運営事業		○	○		1,914,692	1,896,492	2.6			
9	スポーツ施設整備基金積立金					539	259				0.1
10	スポーツ文化推進運営経費 (一般経費のみ)					23,699	12,219	1.6			0.1
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						2,321,014	2,203,414	16.0			2.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

◇事業目的・事業対象

浜松市スポーツ推進計画(R1~6)に基づき、「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の普及を図る。

◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.58】【R1-R4重点戦略項目No.116、117、118、119】
 ・するスポーツの振興: 地元のトップアスリートを各学校に派遣する「トップアスリート連携事業」により「するスポーツ」の推進を図る。
 ・みるスポーツの振興: 「三遠ネオフェニックス(バスケットボール)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「ブレス浜松(バレーボール)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することにより「みるスポーツ」の推進を図る。
 ・ささえるスポーツの振興: スポーツ健康相談事業(メディカルチェックや講演会による啓発)浜松市地域スポーツ指導者養成講習会事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成)、スポーツ人材バンク事業(スポーツボランティアの情報集約)などの「ささえるスポーツ」の推進を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	8,260	6,972	7,681	10,657	4,678
	決算	5,441	6,348	7,679	10,502	
	国・県支出					
	市債					
人件費(報酬等)(千円)	その他					
	一般財源	5,441	6,348	7,679	10,502	4,678
	一般会計繰入金					
人件費(千円)		11,500	4,480	4,480	11,480	8,960
人工	正規	1.5	0.6	0.6	1.6	1.2
	再任用(h31)	0.2				
	再任用(h26)					
	非常勤	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー	○ 5.5	⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

年齢や性別、障がい等を問わず、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツ(するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ)を取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな生活を送ることができる社会形成を目指す。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
スポーツボランティアバンク登録者数(人)					-		58	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	50	50	200	250	300	400	500	
実績値	0	143	185	195				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
地域スポーツ指導者登録者数(人)					-		58	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	315	325	325	325	355	380	405	
実績値	255	266	276	284				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
生涯スポーツ施設の利用者数(千人)					-		116	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					5600	5600	5600	
実績値			5601	5576				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
高校生以下の全国大会出場者数(人)					-		117	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					870	888	900	
実績値				868				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
パラスポーツ体験会等の実施日(日)					-		118	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					3	3	3	
実績値				3				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
eスポーツの普及					-		119	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					情報収集	検討	方向性の決定	
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.58】

・するスポーツの振興:トッパアスリート連携事業(地元トッパアスリートを小学校に派遣する)などの「するスポーツ」の推進を図る。

・観るスポーツの振興:「三遠ネオフェニックス(バスケットボール)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「プレス浜松(バレーボール)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することにより「観るスポーツ」の推進を図る。

・支える(育てる)スポーツの振興:スポーツ健康相談事業(メディカルチェックや講演会による啓発を行う)浜松市地域スポーツ指導者養成講習会事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)、スポーツ人材バンク事業(スポーツボランティアの情報集約)の「支える(育てる)スポーツ」の推進を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

①するスポーツの振興

・トッパアスリート連携事業などを実施し、「1・1・1運動~1週間に1回以上、1スポーツを行う~」するスポーツの推進を図った。

②観るスポーツの振興

・トッパアスリート連携事業により、「三遠ネオフェニックス」、「プレス浜松」、「スズキアスリートクラブ」、「ヤマハ発動機ジュビロ」の選手を幼稚園や学校に派遣し、トッパアスリートを身近でみることで「観るスポーツ」の振興を図った。

③支える(育てる)スポーツの振興

・支える(育てる)スポーツとして、「スポーツ健康相談事業」、「地域スポーツ指導者講習会養成事業」などの事業を実施した。また、健康者と障がい者との交流イベントとして「浜松市民レクリエーション・スポーツ大会」、「浜松みんなのスポーツまつり」、「浜松シニアマラソン」開催時に「障がい者スポーツ体験交流会」も開催した。その他、スポーツ人材バンク事業として、スポーツボランティア登録者数の確保に努めた。

④その他

第2期浜松市スポーツ推進計画(R1年~R6年)を策定した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・トップアスリート連携事業は、当初の予定どおり小学校12回、中体連強化練習会6回に加え、平成30年度から幼稚園2回の計20回実施し、競技力向上を図ることが出来た。
- ・第2期浜松市スポーツ推進計画を「スポーツ推進審議会」において議論をいただいた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・スポーツ指導者バンクの創設やトップアスリート連携事業などを展開し、若年層への支援を拡充していく。
- ・スポーツボランティア登録者確保のため、広報・周知に努める。
- ・平成31年4月施行の第2期浜松市スポーツ推進計画の進捗管理をスポーツ推進審議会を中心に実施していく。

補助シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
116	各種事業の展開により、人口減少していく中でのスポーツ施設の利用者数を維持していく。	各種事業の展開により、人口減少していく中でのスポーツ施設の利用者数を維持していく。	各種事業の展開により、人口減少していく中でのスポーツ施設の利用者数を維持していく。	各種事業の展開により、人口減少していく中でのスポーツ施設の利用者数を維持していく。
117	子ども達を対象としたトップアスリートと連携した教室等の開催や、アスリート育成強化のための取り組みを実施して	子ども達を対象としたトップアスリートと連携した教室等の開催や、アスリート育成強化のための取り組みを実施して	子ども達を対象としたトップアスリートと連携した教室等の開催や、アスリート育成強化のための取り組みを実施して	子ども達を対象としたトップアスリートと連携した教室等の開催や、アスリート育成強化のための取り組みを実施して
118	浜松市レクリエーションスポーツ大会、みんなのスポーツまつり、浜松シティマラソンにおいてパラスポーツの体験会を実施していく。	浜松市レクリエーションスポーツ大会、みんなのスポーツまつり、浜松シティマラソンにおいてパラスポーツの体験会を実施していく。	浜松市レクリエーションスポーツ大会、みんなのスポーツまつり、浜松シティマラソンにおいてパラスポーツの体験会を実施していく。	浜松市レクリエーションスポーツ大会、みんなのスポーツまつり、浜松シティマラソンにおいてパラスポーツの体験会を実施していく。
119	国、他政令市の動向について情報収集をしていく。	国、他政令市の動向について情報収集をしていく。	情報を精査し、本市においての普及・推進方法について検討していく。	情報を精査し、本市においての普及・推進方法について検討していく。

◇【H27～H30】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
58	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツボランティアバンクの組織作りをしていく。 ・(公財)浜松市体育協会と連携して、地域スポーツ指導者の養成をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者数を増やしていくために、関係団体と調整を進め、広くPRを行った。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や指導機会の提供や市民のニーズに適切に対応できる指導者バンクを構築・運営した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の機会を創出するよう検討した。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクを運営した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアバンクの機能や組織を拡充、またボランティア活動の場を増やしていく。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクを運営していく。

事業シート (事業名) ブラジルホストタウン交流事業

◇事業目的・事業対象

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、ブラジルホストタウンの取組みを推進していく。

◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.59】【R1-R4重点戦略項目No.201】

- ・ブラジルオリンピック及びパラリンピック競技選手団の事前キャンプの誘致・支援活動
- ・ブラジルオリンピック委員会(COB)と東京2020事前合宿地に関する協定書締結
- ・ブラジルパラリンピック委員会(CPB)と東京2020事前合宿地に関する協定書締結
- ・ブラジルオリンピック委員会(COB)、パラリンピック委員会(CPB)の視察訪問対応
- ・ブラジルホストタウン推進市民会議開催
- ・アスリートフェスタ開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H30	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算				127,576	89,698
	決算				91,171	
	国・県支出					
	市債					
	その他					500
	一般財源				91,171	89,198
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)					14,980	31,920
人工	正規				2.1	4.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤				0.1	0.9

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.4	⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	○ 17.17
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

③保健

ブラジルオリンピック・パラリンピック選手事前合宿受け入れで、選手との交流等により、国籍や障害の有無にかかわらず、スポーツに関わる市民が増えることで、市民の健康的な生活を促進する。

⑰実施手段

ブラジルオリンピック・パラリンピック選手事前合宿受け入れを機会に、市民とともに国際的なパートナーシップを築き上げ、多文化共生社会を推進する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
ブラジル選手団との交流人数					-		59	201
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値				600	1,700	-	-	
実績値				1,658				

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・ブラジルオリンピック及びパラリンピック競技選手団の事前キャンプの誘致・支援活動
- ・ブラジルパラリンピック競技選手団受け入れ計画策定
- ・ブラジルパラリンピック委員会(CPB)と東京2020事前合宿地に関する協定書締結
- ・ブラジルオリンピック委員会(COB)、パラリンピック委員会(CPB)の視察訪問対応
- ・ブラジルホストタウン推進浜松市民会議開催
- ・アスリートフェスタ開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

【達成】

- ・ブラジルパラリンピック委員会との東京2020パラリンピック競技大会のための事前合宿に関する協定書締結
- ・ブラジルオリンピック委員会、ブラジルシッティングバレーチーム、ブラジル柔道連盟、ブラジル視覚障害者連盟の視察訪問
- ・ブラジル柔道選手団合宿の受け入れ
- ・ブラジル車いすマラソン選手団合宿受け入れ

【課題】

- ・ブラジル選手団事前合宿実施の環境整備

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

ブラジルホストタウンとして、ブラジル選手団の誘致・支援・市民との交流を更に推進する。

補助シート (事業名)

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
201	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラジルオリンピック委員会との協定書の締結 ・ブラジルパラリンピック委員会との協定書の締結 ・ブラジル選手団交流合宿の開催 ・ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティア募集と講習会 ・アスリートフェスタ ・ブラジルホストタウン推進浜松市民会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラジル選手団事前合宿 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 		
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)				

事業シート (事業名) 大型スポーツイベント等誘致事業

◇事業目的・事業対象

大型スポーツイベントの開催やトップアスリート合宿地の誘致などを通じて、市民の皆様にはスポーツの感動に触れていただくため「観るスポーツ」を推進する。

◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.16、59】【R1-R4重点戦略項目No.199、200】
 ・ラグビーワールドカップ2019事前キャンプの受け入れ
 ・県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業の参画実施(イベント開催、広報など)
 ・浜松アリーナやToBiOなどスポーツ施設を活かした大型スポーツイベントの誘致
 ・国際大会、全国大会等のスポーツ大会の誘致
 ・大会参加のための事前合宿の誘致及び受け入れ

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H28	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算		15,452	34,089	5,069	83,214
	決算		15,353	33,147	5,481	
	国・県支出					
	市債					
	その他					500
	一般財源		15,353	33,147	5,481	82,714
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)			19,880	19,880	15,400	15,540
人工	正規		2.6	2.6	2.0	2.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤		0.6	0.6	0.5	0.3

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.4	⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用	○ 8.9	⑰実施手段	○ 17.17
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

○ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックを通じ、市民が感動に触れることで、スポーツに触れることで、スポーツに触れる機会を増やし、市民の健康的な生活を促進する。(3 保健)○ラグビーワールドカップを通じ、欧米豪を中心とした国際誘客を促進し、交流人口を拡大する。(8 経済成長と雇用)○スコットランドのラグビー選手団やブラジルオリンピック選手団等、世界のアスリートを受け入れるもの。これらの契機に国際的なパートナーシップを築き上げ、多文化共生社会を促進する。(17 実施手段)

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)					-	16, 59	41,199
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	6	6	8	9	10	11	12
実績値	6	7	9	10			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
欧米豪からの外国人宿泊客数(千人)					-		200
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					33	-	-
実績値				33			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
ビーチ・マリンスポーツの東海大会以上の大会開催数(件)					-		197
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					7	8	8
実績値				7			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

<p>【H27-30重点戦略項目No.16、59】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた事前キャンプ誘致・支援活動 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ候補地の書類審査・実地審査対応 ・県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業の実施(イベント開催、広報など) 県と県内5市(浜松市、静岡市、磐田市、掛川市、袋井市)による連携事業

・事業の成果と課題

<p>指標の達成度</p> <p><input type="text" value="計画通り"/></p> <p>【達成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会による候補地の書類審査と実地審査 ・県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業によるイベント、情報発信 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地に決定 ・競泳日本代表による浜松市での事前合宿の継続実施・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた、アメリカダイビング、アイルランド競泳・ダイビングの事前キャンプ地に決定 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会から公認チームキャンプ地としての受け入れに関する指摘事項への対応

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

実施結果

・ブラジル訪問や視察受入れ、また選手団合宿等の誘致・支援活動の活発化にあわせ事業費を拡大

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・ラグビーワールドカップ2019の日本代表、スコットランド代表の公認チームキャンプ地として、両代表が万全の状態で開催に臨むことができるよう環境整備を行う。

・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴い、日本代表や他国の合宿誘致に取り組む。

補助シート (事業名) 大型スポーツイベント等誘致事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
41 199	国際大会や全国大会の誘致、大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。	国際大会や全国大会の誘致、大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。	国際大会や全国大会の誘致、大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。	国際大会や全国大会の誘致、大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。
200	ラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ地として事前合宿の受け入れ契機として、欧米豪からの外国人宿泊客者数の増加を図る。			
197	(1)大会誘致戦略の検討 (2)大会誘致体制の構築 (3)開催支援機能の整備 (4)シンボルイベントの開催	(1)大会誘致戦略の検討 (2)大会誘致体制の構築 (3)開催支援機能の整備 (4)シンボルイベントの開催	(1)大会誘致戦略の検討 (2)大会誘致体制の構築 (3)開催支援機能の整備 (6)シンボルイベントの開催	(1)大会誘致戦略の検討 (2)大会誘致体制の構築 (3)開催支援機能の整備 (7)シンボルイベントの開催

◇【H27～H30】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)	【参考】 日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜名湖東急カップ浜松三ヶ日国際レディーストーナメント2015(東急リゾートタウン浜名湖)を共催した。 また、浜松市ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ誘致推進会議を創設した。ラグビーワールドカップイングランド大会の視察を行った。	・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・第13回FINA世界水泳選手権大会2016(25m)直前合宿として、競泳日本代表合宿(ToBiO)の受け入れを実施した。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地選定プロセスの応募申請を行った。	・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地の選定プロセスの対応を行った。 ・国際大会や全国大会(トップアスリートの合宿など)を誘致・支援を行った。	・国際大会や全国大会(トップアスリートの合宿など)を誘致・支援をしていく。 ・ブラジルホストタウン交流事業に移行。

事業シート (事業名) ビーチ・マリンスポーツ推進事業

◇事業目的・事業対象

平成30年度に策定した「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」に基づき、本市をビーチ・マリンスポーツの聖地とするための各種事業を展開する。

◇事業の概要

【ビーチ・マリンスポーツ推進事業】【R1-R4重点戦略項目No.196、197】
ビーチ・マリンスポーツ事業化計画に示した推進方針に則り、各種事業を展開していく。

<推進方針>

- ①市民への普及・啓発
- ②大会・イベントの持続的開催
- ③スポーツ環境の整備
- ④効果的なシティプロモーションの展開
- ⑤地域活性化施策の展開
- ⑥推進協議会の機能・体制強化

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
R1	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算					16,075
	決算					
	国・県支出					608
	市債					
	その他					
	一般財源					15,467
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)						2,800
人工	正規					0.4
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育	○ 4.7	⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

年齢や性別、障がい等を問わず、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツ(するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ)を取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな生活を送ることができる社会形成を目指す。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
ビーチバレー、ビーチテニス、ビーチサッカー、ビーチラグビー等のビーチスポーツコートの整備					-	H27~H30	R1~R4 196
目標値					サブコート完成	メインコート等完成に伴う江之島地区管理	管理継続
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- 「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」の策定
遠州灘や浜名湖等の魅力ある自然環境を活用し、本市を「ビーチ・マリンスポーツの聖地」とするために必要となる調査、提案等を行い、事業の根幹となる「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」を策定する。
- ビーチ・マリンスポーツ推進協議会部会の開催
「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」策定に際し、ビーチ・マリンスポーツ推進協議会に加盟する競技団体により部会を開催し、意見聴取を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度
計画通り
【成果】
・ビーチ・マリンスポーツ事業化計画策定
・ビーチ・マリンスポーツ推進協議会部会開催(2回)
【課題】
・ビーチ・マリンスポーツ事業化計画に基づく環境整備

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業化計画にて示したゾーニング別の施設整備等の基本構想を策定し、随時事業展開していく。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

事業化計画にて示したゾーニング別の施設整備等の基本構想を策定し、随時事業展開していく。

補助シート (事業名) ビーチ・マリンスポーツ推進事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
196	<ul style="list-style-type: none"> ・サブコートの完成及び維持管理(公園管理事務所) ・江之島地区全体の基本計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・江之島地区全体の実施設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				

事業シート (事業名) スポーツ発信交流事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

◇事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】

・浜松シティマラソンを開催(浜松シティマラソン実行委員会への開催負担金)

【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】

・全国高等学校選抜ボート大会の開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への開催負担金)

【各種国際大会・全国大会開催支援事業】【H27-30重点戦略項目 No.16、59】

・各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する共催負担金

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	27,215	23,705	22,155	35,931	21,234
	決算	27,058	23,655	21,931	33,272	
	国・県支出					235
	市債					
	その他		15,200	13,200	12,000	9,000
	一般財源	27,058	8,455	8,731	21,272	11,999
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		10,640	14,700	14,700	12,740	16,520
人工	正規	1.4	1.9	1.9	1.7	2.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	0.3	0.5	0.5	0.3	0.4

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

競技者のレベルに合った種目設定を実施し、誰もが気軽に参加できる大会を目指すとともに、大会運営にボランティアとして携わることで、支えることの喜びを持って、競技者等しく満足感を与えられるような体制づくりをしていく。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					-		H27~H30	R1~R4
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	16、59	
目標値	6	6	8	9	10	11	12	
実績値	6	7	9	10				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】

・第15回浜松シティマラソンを平成31年2月17日(日)に開催(浜松シティマラソン実行委員会への開催負担金)

【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】

・第30回全国高等学校選抜ボート大会を平成31年3月22日~25日に開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への開催負担金)

【各種国際大会・全国大会開催支援事業】【H27-30重点戦略項目 No.16、59】

・各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する大会補助金

・平成30年度全国高等学校総合体育大会浜松市実行委員会を支援する負担金

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

【浜松シティマラソン開催事業】

○第15回浜松シティマラソンを平成31年2月17日に開催し、9,145人(第14回:11,083人)が応募し、当日参加者人数は8,135人(第14回:9,794人)、市民ボランティア 920人(第14回:911人)であった。※大会運営の安全を考慮し、定員を縮小した。

【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】

○第30回全国高等学校選抜ボート大会を平成31年3月21日~24日に天竜ボート場において開催し、89校(515人)が参加した。

【各種国際大会・全国大会開催支援事業】

○高松宮賜杯第62回全日本軟式野球大会、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、浜松ウィメンズオープン2018(東急リゾートタウン浜名湖)等の各種全国・国際大会の事業共催を行った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・第15回浜松シティマラソンについては、参加ランナーの安全性向上のため、参加人数の変更を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・浜松シティマラソンについては、引き続きコースの見直しを進める。また、参加ランナーの満足度と市民への認知度向上を図る。

・各種国際大会・全国大会開催支援事業については、(公財)浜松市体育協会と一体となって誘致を積極的に進め、市民にスポーツの素晴らしさを実感してもらうとともに、国際交流や「観るスポーツ」の機会確保を図っていく。

補助シート (事業名) スポーツ発信交流事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)	<p>【参考】 日本学生選手権水泳競技大会 (ToBiO)、トビオカップ水球競技大会 (ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会 (浜松アリーナ)、浜名湖東急カップ浜松三ヶ日国際レディーストーナメント2015 (東急リゾートタウン浜名湖) を共催した。 また、浜松市ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ誘致推進会議を創設した。ラグビーワールドカップイングランド大会の視察を行った。</p>	<p>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・第13回FINA世界水泳選手権大会2016(25m)直前合宿として、競泳日本代表合宿 (ToBiO) の受入れを実施した。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地選定プロセスの応募申請を行った。</p>	<p>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地の選定プロセスの対応を行った。 ・国際大会や全国大会 (トップアスリートの合宿など) を誘致・支援を行った。</p>	<p>・国際大会や全国大会 (トップアスリートの合宿など) を誘致・支援を行った。</p>

事業シート (事業名) 生涯スポーツ振興事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

◇事業の概要

- 【地域スポーツ大会開催事業】
 - ・市民スポーツ祭などの開催。
- 【スポーツ推進委員等活動支援事業】
 - ・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。
- 【体育振興会等地域スポーツ普及事業】
 - ・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。
- 【レクリエーション普及事業】
 - ・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。
- 【小中学校スポーツ施設開放事業】
 - ・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	78,082	79,108	104,757	71,639	69,828
	決算	74,601	77,466	103,690	66,306	
	国・県支出					
	市債					
	その他	26,758	27,107	89,361	54,077	52,302
	一般財源	47,843	50,359	14,329	12,229	17,526
一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		10,640	6,440	6,440	6,720	7,000
人工	正規	1.4	0.8	0.8	0.8	1.0
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	0.3	0.3	0.3	0.4	

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー	○ 5.5	⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

年齢や性別、障がい等を問わず、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツ(するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ)を取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな生活を送ることができる社会形成を目指す。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年間学校開放施設利用者数(千人)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	1,811	1680	1680	1,680	1680	1680	1,680	
実績値	1679	1743	1706	1604				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- 【地域スポーツ大会開催事業】
- ・市民スポーツ祭などの開催。
- 【スポーツ推進委員等活動支援事業】
- ・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。
- 【体育振興会等地域スポーツ普及事業】
- ・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。
- 【レクリエーション普及事業】
- ・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。
- 【小中学校スポーツ施設開放事業】
- ・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- 【地域スポーツ大会開催事業】
- 広く市民にスポーツ大会の参加機会を提供することができた。
- 【スポーツ推進委員等活動支援事業】
- 研修会の開催や講演会の参加などにより、スポーツ推進委員等の資質向上が図られた。
- 【体育振興会等地域スポーツ振興事業】
- 各地域ごとに独自のスポーツイベントを開催し、地域スポーツの普及が図られた。
- 【小中学校スポーツ施設開放事業】
- 学校スポーツ施設が有効利用され、地域住民のスポーツ振興が図られた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・小中学校スポーツ施設開放事業については、地域スポーツ活動の拠点として有効活用が図られている。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の周知を進め、体力の向上と健康維持増進を図っていく。

事業シート (事業名) 競技スポーツ振興事業

◇事業目的・事業対象

競技力の向上を目的とした選手育成事業の実施や全国大会出場者への激励金贈呈、競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。

◇事業の概要

【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる、浜松市実行委員会への負担金。

【ジュニアスポーツ育成事業】

・市内の中学生で選抜選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。
・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。

【全国大会出場選手等激励事業】

・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	8,988	9,347	9,810	9,410	9,717
	決算	8,578	8,508	8,987	9,319	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	8,578	8,508	8,987	9,319	9,717
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		14,060	3,640	3,640	5,040	4,900
人工	正規	1.7	0.4	0.4	0.6	0.7
	再任用(h31)	0.6				
	再任用(h26)					
	非常勤		0.3	0.3	0.3	

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

年齢や性別、障がい等を問わず、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツ(するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ)を取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな生活を送ることができる社会形成を目指す。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
静岡県市町対抗駅伝競走大会予選会への市立小・中学生参加校数の割合(%)							-	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					65	65	65	
実績値			53					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
中体連主催の全国大会出場団体(団体)							-	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	3	3	3	3	4	4	4	
実績値	4	10	8	5				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
中体連主催の全国大会出場延べ人数(人)							-	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	120	120	120	120	125	125	125	
実績値	102	145	150	126				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる。浜松市実行委員会への負担金。

【ジュニアスポーツ育成事業】

・市内の中学生で素質のある選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。
・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。

【全国大会出場選手等激励事業】

・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

【市町対抗駅伝競走大会】

○30年度は浜松市北部が4位、浜松市西部が5位、浜松市中央が8位と3チームが好成績を収め、競技スポーツの振興が図られた。

【ジュニアスポーツ育成事業】

○中体連主催の全国大会出場団体数は、目標値を超えることが出来たため、競技スポーツ振興が図られた。

【全国大会出場選手等激励事業】

○国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰して、スポーツの奨励と振興を図った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・市町対抗駅伝競走大会については、浜松市から参加する3チームが毎年好成績を収めている。
- ・中体連主催の全国大会に留まらず、各方面で活躍している。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・選手育成事業の実施や、全国大会出場者への激励金贈呈など競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。
- ・ジュニア(中学生)選手の育成を継続して、全国大会・東海大会出場を目指した競技力向上策を展開する。

事業シート (事業名) スポーツ施設運営事業

◇事業目的・事業対象

効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、生涯スポーツの振興を図る。

◇事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.57】【R1-R4重点戦略項目No.116】

- ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設等管理運営事業 ・浜北総合体育館等管理運営事業
- ・天竜体育館等管理運営事業 ・舞阪総合体育館等管理運営事業 ・雄踏総合体育館等管理運営事業
- ・引佐総合体育館等管理運営事業 ・浜松球場、陸上競技場管理運営事業 ・花川庭球場管理運営事業
- ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業 ・天竜ボート場管理運営事業
- ・武道場管理運営事業 ・浜北武道館等管理運営事業
- ・三ヶ日B&G海洋センター等管理運営事業 ・半田山グラウンド等管理運営事業
- ・スポーツ施設整備事業

【H27-30重点戦略項目No.97】【R1-R4重点戦略項目No.202、203】

- ・県営野球場や陸上競技場を県と連携整備
- ・スポーツ施設整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,624,716	1,817,760	1,980,627	1,672,868	1,896,492
	決算	1,598,492	1,780,805	1,963,293	1,501,812	
	国・県支出					
	市債		487,600			459,500
	その他	46,796	45,468	483,977	72,832	80,931
	一般財源	1,551,696	1,247,737	1,479,316	1,428,980	1,356,061
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		14,060	20,300	20,300	18,200	18,200
人工	正規	1.7	2.9	2.9	2.6	2.6
	再任用(h31)	0.6				
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

利用者にとって利用しやすい施設とするため、効率的な管理運営、効果的な整備を行うことで、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツを取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな生活を送ることができる社会形成を目指す。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					-		H27~H30	R1~R4
生涯スポーツ施設の利用者数(千人)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	5378	5428	5478	5528	5600	5600	5600	
実績値	5347	5497	5601	5576				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					-		H27~H30	R1~R4
新野球場を含めた遠州灘海浜公園の施設整備等に向けた進捗状況								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					県協議(基本計画)	県協議(基本設計)	県協議(実施設計)	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					-		H27~H30	R1~R4
四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					調査研究	検討	方向性の決定	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-30重点戦略項目No.57】

- ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設等管理運営事業 ・浜北総合体育館等管理運営事業
- ・天竜体育館等管理運営事業 ・舞阪総合体育館等管理運営事業 ・雄踏総合体育館等管理運営事業
- ・引佐総合体育館等管理運営事業 ・浜松球場、陸上競技場管理運営事業 ・花川庭球場管理運営事業
- ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業 ・浜北温水プール管理運営事業 ・天竜ボート場管理運営事業
- ・武道場管理運営事業 ・浜北武道館等管理運営事業 ・明神池運動公園等管理運営事業
- ・三ヶ日B&G海洋センター等管理運営事業 ・半田山グラウンド等管理運営事業 ・旧射撃場管理運営事業
- ・スポーツ施設整備事業

【H27-30重点戦略項目No.97】

- 県営野球場や陸上競技場を県と連携整備
- ・スポーツ施設整備事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・各施設の管理運営と施設整備を行い、生涯スポーツや競技スポーツを行う市域の拠点施設として、広く市民へ各種スポーツの場を提供することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・短期修繕計画に基づき浜松アリーナ非常放送設備工事を実施した。その他、可美公園水泳場屋根等改修工事、花川運動公園庭球場A、B、Cブロックスタンドベンチ改修工事など大規模な改修工事を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・各施設の修繕については、定期的に見回ることで早期発見、早期修繕に努める。
- ・経年劣化が顕著であることから、優勢順位を決めながら計画的に修繕を進めて行く。
- ・四ツ池公園運動施設の整備について、特別委員会での意見を聞きながら課題を踏まえ、構想策定に向けた取り組みを進める。

補助シート (事業名) スポーツ施設運営事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
116	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。
202	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向けた進捗状況の取り組み。	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向けた進捗状況の取り組み。	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向けた進捗状況の取り組み。	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向けた進捗状況の取り組み。
203	・四ツ池公園運動施設再整備の調査研究	・四ツ池公園運動施設再整備の調査研究	・四ツ池公園運動施設再整備の調査研究	・四ツ池公園運動施設再整備の検討

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
57	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。
97	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況 (静岡県、市民、議会との調整) ・四ツ池公園運動施設再整備 (四ツ池公園運動施設現況調査の実施)	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況 (静岡県、市民、議会との調整) ・四ツ池公園運動施設再整備 (四ツ池公園運動施設現況調査の実施)	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況 (遠州灘海浜公園篠原地区野球場立地に関わる環境等影響予測調査等の実施) ・四ツ池公園運動施設再整備の検討	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況 (遠州灘海浜公園篠原地区東用地測量及び物件調査) ・四ツ池公園運動施設再整備の検討

事業シート (事業名) スポーツ施設整備基金積立金

◇事業目的・事業対象

スポーツ施設の整備に充当するために浜松市スポーツ施設整備基金を積立てるもの。

◇事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S50	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例	-		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	400,247	500,325	796	506	259
	決算	400,236	500,224	696	406	
	国・県支出					
	市債					
	その他	400,236	500,224	696	406	259
	一般財源					
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		700	700	700	280	280
人工	正規	0.1	0.1	0.1		
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤				0.1	0.1

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

--

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・日本モーターボート選手会静岡支部よりスポーツ施設整備に対する寄附金を受け基金へ積み立てを行った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

基金の趣旨を生かし、施設の整備を計画的に進める。

事業シート (事業名) スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	7,417	6,317	31,143	32,184	12,219
	決算	4,103	4,555	29,614	30,185	
	国・県支出					
	市債					
	その他				1,294	
	一般財源	4,103	4,555	29,614	28,891	12,219
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		9,660	11,760	12,460	11,760	11,480
人工	正規	1.3	1.6	1.7	1.6	1.6
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工